

千葉県婦性会だより

# ふくでん

題字： 橋本 照稔

更生保護法人 千葉県婦性会

## 着任のご挨拶

千葉保護観察所長

古山 正成



本年四月一日付けで福岡保護観察所から異動してまいりました古山（こやま）と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

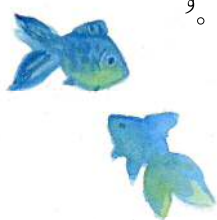
はじめに、千葉県婦性会における更生保護事業が、千葉県婦性会関係者の皆様の御尽力と、関係機関・団体各位及び経済界を始めとする各界の皆様、そして地域の方々からの幅広い御支援と御協力により、充実したものとして営まれていることに対し、心から敬意と感謝の意を表します。

私は千葉県の出身ですが、これまで近畿管内等での勤務が多く、千葉保護観察所での勤務は初めてです。千葉県婦性会関係者の皆様に地域における実情等を御教示いただきながら、千葉県婦性会における更生保護事業の充実と発展のために微力ながら精一杯つとめてまいりたいと思っております。

さて、このたびの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、皆様方におか

れましても、日々の生活や健康面において様々な影響を受けておられるのではと案じております。もし、御家族始め関係の方々にご闘病中の方などがおいでしたら、一日も早い御回復を心からお祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大というこのような事態が沈静化するまでには、なお一定期間を要し、いわば持久戦の厳しさが見込まれます。このようなかであればこそ、更生保護の志を同じくする更生保護施設、保護司、更生保護女性会員、BBS会員、協力雇用主、就労支援事業者機構、更生保護助成協会、そして、千葉県婦性会を御支援いただいております関係者の皆様の強固な横の連携と、共助の精神がますます大切であり、我々の拠り所となります。更生保護関係者が一丸となり、千葉県婦性会関係者の皆様と一緒に、力を合わせてこの難局を乗り切っていきけるよう、保護観察所といたしましても最大限の努力をしてみたいと考えておりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



## 『ふくでん』とは

ふくでんとは、婦性会が過去「千葉福田院」と称したことに因んで名づけたものであり、「福田」とは佛敎語で「善い行いの種子を蒔いて、福德の収穫を得る田畑」との意味合いとなります。

題字を書いて戴いたのは、当時成田山新勝寺貫首であり、千葉県婦性会会長でもあった橋本照稔氏で、この広報誌を「ふくでん」と名付けていただきました。



国道側から見た、現在の婦性会。バス停も目の前にあり便利です。